

～このコーナーは、職員の地域福祉事業への思いや取り組み状況を発信します～

私は平成15年4月に社協で働き出した当初、子どもが小学校に行っている時間を利用して登録ヘルパーとして働いていました。利用者の自宅へ訪問する仕事は、相手の意思確認（自己決定）が必要ですが、つい自己流で物事を進めがちで、洗濯物のたたみ方や調理方法、掃除の仕方など利用者ひとりひとりの生活スタイルに合わせた支援をする難しさがありました。ですが、ヘルパーの支援・援助で住み慣れた我が家で楽しく生活する姿を身近で見ることは、ヘルパーとして大きな喜びと糧となりました。



しかも「ありがとう」と言葉をかけてもらえるのは、二重の喜びでした。

その後、訪問介護のサービス提供責任者やくらし・しごとサポートセンターの自立相談支援員を経験させてもらい、現在ケアマネージャとして勤務しています。在宅で生活する要介護者のケアプランを作成し必要な介護サービスや生活支援サービスを組み合わせることで在宅生活をできるだけ長く継続できるよう支援させていただいています。訪問介護や相談業務で得た経験がケアマネ業務の大きな柱になり接遇やプラン作成の基盤になっていると思います。



「我が家が一番」 そんな声をよく聞きます。



加齢や病気で今まで出来ていた事に支援が必要になってしまった・・・などの困りごとに対し、一緒に考え必要な介護保険制度や地域資源を結びつけることで、利用者が住み慣れた自宅でその人らしい生活を送れるようになることが、いま私の喜びとなっています。私は、本人やご家族に寄り添い住み慣れた自宅でその人らしい生活ができるように、心身ともに健康でこれからの生活に笑顔を増やすことができるように、いままでの経験を生かし業務に取り組んでいきますので、気軽にご相談・お声かけください。

エコキャップ運動について

エコキャップ運動にご協力頂きありがとうございます。

今回は、早町小学校の皆様からたくさんのエコキャップ・プレタブ収集にご協力頂きました。

エコキャップは、約800個でポリオワクチン1本分のワクチンに変えられます。

日頃もご協力いただいて町民の皆様も引き続き、ご協力をお願いします。



※平成31年1月25日に発行しました広報誌「社協だより第56号」の下記ページにつきまして、内容の一部に誤りがございました。読者の皆様ならびに関係者の皆様に、ご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げますとともに、次のとおり訂正させていただきます。『歳末たすけあい募金はこのように活用されました』

広報誌2ページ目中段【誤】→一人あたり17,800円を配分しました。

【正】→一人あたり17,400円を配分しました。



この広報誌は、赤い羽根共同募金の配分金が活用されています。

2019年度 喜界町社会福祉協議会 事業計画

「人と人がつながり心豊かに暮らせる地域」を構築していくには、公的なサービスの充実はもとより、地域住民が主体的に活動し、ともに支え合っていく活動が求められます。

2019年度事業計画においては、以下の重点事項を定め、総合相談機能の強化と同時に生活保護に至る可能性の高い生活困窮者に対する生活困窮者自立支援事業の充実、見守りネットワークをさらに進化させる保健福祉ネットワーク互助事業の構築を図り「相互に支え合う地域」の実現を推進します。

また、働き方改革関連法案の施行に伴う介護労働者の確保・育成及び職員の労働環境の改善に努めます。

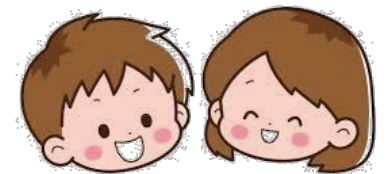
(1)保健福祉ネットワーク互助事業の推進 (2)成年後見事業の実施 (3)労働環境及び処遇改善の取り組み

運 営 ・ 管 理			
事業名	対象者	内 容	備考
①理事会	理 事	事業報告・決算、事業計画・予算、補正	5回
②評議員会	評 議 員	事業報告・決算、事業計画・予算、補正	3回
③福祉センター運営・管理	福祉団体	福祉団体及びボランティア団体への施設の貸出及び施設の管理	
地 域 福 祉 ・ 在 宅 福 祉			
事業名	対象者	内 容	備考
①長寿会スポーツ大会の協力	高 齢 者	長寿会連合会スポーツ大会の運営協力	
②ゲートボール大会の協力	高 齢 者	ゲートボール大会の運営協力	
③車いす等介護用品の無償貸出	高齢者・障害者	車いす・歩行器等の介護用品の無償貸出（最大1カ月）	
④在宅福祉アドバイザー及びネットワーク推進員研修会	A D ・ 協力員等	地域見守りネットワークを構成するアドバイザー及び協力員の研修を行う	1回
⑤住民座談会の開催	集 落 単 位	地域の福祉課題や社協の事業についての説明会の開催	随時
⑥地区連絡会の開催	関 係 者	見守りネットワークの構築及び情報交換を行う	随時
⑦保健福祉ネットワーク互助事業（有償ボランティア）の実施	高齢者・障害者	有償ボランティアの担い手の養成、制度の狭間の生活支援サービスの実施	
⑧生活困窮者自立相談支援事業（くらし・しごとサポートセンター）	個 人	生活に関わる様々な相談を受け付け、必要な支援を計画的に行います（自立相談支援・就労準備支援・一時生活支援・家計改善支援・学習支援）	

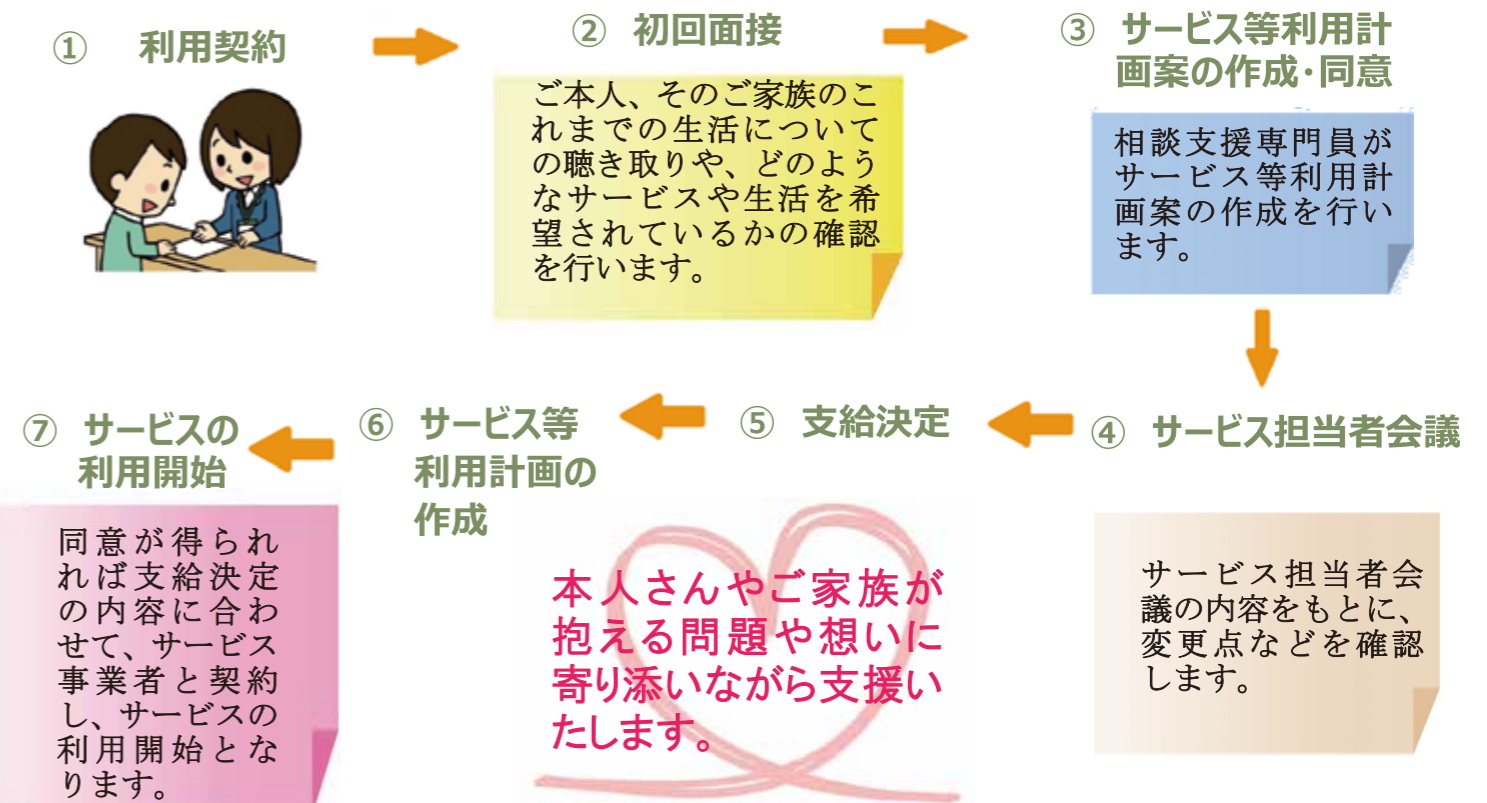
障がい者・障がい児相談支援事業のご案内

◇障がいのある方や保護者の方から様々な相談を受け、必要な支援や情報提供、専門機関（地域・医療・福祉サービス）との連携により安心して日常生活が送れるよう支援します。
 ◇居宅介護（ホームヘルプ等）や通所サービス・療育機関等を利用する際に、「サービス等利用計画」を作成します。

- ♡ 事業内容：相談及び支援が必要と認められる場合に、障がい者（児）の抱える課題の解決や適切なサービスに相談支援専門員が本人と家族等に生活状況等を聞き取り、「サービス等利用計画」を作成します。
- ♡ 対象者：障害福祉サービスを利用する身体・知的・精神障がい者
- ♡ 対象者：療育機関等を利用する児童・生徒
- ♡ 利用者負担：無料
- ♡ 営業日及び営業時間：月～金曜日（但し祝日及び年末年始12月29日～1月3日を除く）
8時30分～17時30分



ご利用の流れ



利用されてからは、定期的な状態観察（モニタリング）を行い、適切にサービスが利用できているか、生活状況に変化はないかなどの確認を行ってまいります。いつでもお気軽にご相談ください。



お問い合わせ先
担当：栄 貴子

⑨福祉有償運送サービス	登録者	予め登録された移動困難者に病院等への移送支援を行います	
⑩生活福祉資金貸付	地域住民	低所得世帯及び障害者・高齢者世帯に対し、資金の貸付と必要な援助・指導を行う	
⑪法外援護資金貸付	地域住民	低所得世帯に対し、緊急附則の出費等に要する資金の貸付を行い、一時的困窮の救済を行う	
⑫ふれあいいいきサロン	高齢者	指導員を派遣し毎月1回開催 ゲームや体操・歌や踊りで、介護予防・健康維持を図ります	26集落
⑬福祉サービス利用支援事業	判断力低下した方	福祉サービスの利用支援、通帳（金銭管理）や書類を預かり、計画的に払い出し・保管します	
⑭成年後見事業	判断力低下した方	成年後見制度に関する相談及び法人後見、成年後見に関する一連の取組	
⑮無料職業紹介事業	地域住民	求人側と求職側との間の調整を無料で行う	

ボランティア関係

事業名	対象者	内容	備考
①ボランティア連絡協議会	関係団体個人	ボランティア関係者が一堂に会し、情報提供や意見交換を行い、活動の活性化を図る	1回
②ボランティア講座の開催	地域住民	町づくりとしてのボランティア活動の人材を育成するために、講演会や体験活動を行う	1回
③ボランティア登録・斡旋	地域住民	予め活動の内容を登録してもらい、受け手と担い手の調整を行う	
④ボランティア保険の加入促進	地域住民	ボランティア活動の損害保険受付（活動保険・行幸用保険）	
⑤児童・生徒のふれあいボランティア活動事業	児童・生徒	学校外での地域行事やボランティアでポイントを貯めよう（10ポイントで認定証がもらえます）	

介護保険事業

事業名	対象者	内容	備考
①居宅介護支援事業	要支援・要介護	介護支援専門員が、適切な住宅介護支援（ケアプランの作成・サービスの調整）を提供します	
②訪問介護事業	要支援・要介護	介護福祉士又は訪問介護員養成研修修了者が身体介護又は家事支援を提供します	
③訪問入浴介護事業	要支援・要介護	自宅において移動入浴車による入浴介助を提供します	
④福祉用具貸与事業	要支援・要介護	電動ベッドや車いす、歩行器等の貸出を行います	
⑤福祉用具販売	要支援・要介護	ポータブルトイレやシャワーチェア等の介護用品の販売を行います	
⑥小規模多機能ホーム十五夜	要支援・要介護	通所を中心に、泊り、訪問の介護を適切に組み合わせ提供します	
⑦グループホームがじゅまる	要支援・要介護	認知症により介護が必要な方に安心と尊厳ある生活が営むことが出来る様、入所や通所を提供します	入所9床 通所3名

障害福祉サービス			
事業所	対象者	内容	備考
①居宅介護事業	障害者等	介護福祉士又は居宅介護従業者が身体介護及び家事援助を提供します	
②相談支援事業	障害者等	相談支援専門員を配置し障害者（児）の方の相談・支援を提供し、サービス計画を作成します	
その他			
事業所	対象者	内容	備考
①共同募金事業への協力	地域住民	共同募金・歳末助け合い募金活動に対する地域住民の理解と協力を得る	
②日本赤十字社事業への協力	地域住民	災害救援物資の配布及び見舞金の給付 会費募集や、災害義援金募集を行う	
③苦情解決に関する第三者委員会の開催	サービス利用者等	第三者委員を3名配置し、福祉サービスについての利用者からの相談や苦情解決にあたる	
④広報誌の発行	地域住民	広報誌「社協だより」の発行（全戸配布）	年4回
⑤行政無線の広報	地域住民	いきいきサロンや、災害義援金の募集について	
⑥関係福祉団体への助成・連絡協調	関係団体	長寿会連合会、民生委員、児童委員協議会、身体障害者協会、母子・寡婦福祉会、手をつなぐ育成会、子ども支援ネットワーク「めばえ」	

2019年度一般会計収支予算書

収入

支出

(単位：千円)

科目	金額	科目	金額
会費収入	850	人件費支出	144,371
寄付金収入	1,300	事業費支出	23,222
経常経費補助金収入	3,083	事務費支出	17,841
共同募金配分金収入	1,082	共同募金配分金事業費	1,082
受託金収入	13,161	貸付事業費支出	300
貸付事業収入	300	助成金支出	120
事業収入	8,687	負担金支出	230
介護保険収入	157,692	支払利息支出	85
障害福祉サービス	5,643	その他の支出	30
その他の事業収入	1,461	借入金償還支出	1,070
受取利息配当金収入	70	固定資産取得支出	1,793
その他の事業収入	838	その他の活動による支出	4,023
収入合計	194,167	支出合計	194,167

* 児童・生徒のふれあいボランティア活動 *

2月27日喜界小学校で14名、3月5日早町小学校で3名の児童にボランティア活動認定証が交付されました。



* 認定者紹介 *

喜界小学校

2年	西	愛羅さん	竹下	悠乃さん
3年	野崎	せいらさん	吉永	瑞喜さん(20)
4年	碓山	貴翔さん	森	陽仁さん(20)
5年	酒井	樹里さん(30)	永山	悠斗さん(20)
	原口	怜央さん	吉永	悠斗さん(20)
6年	勇	智一さん(20)	生田	太陽さん
	益田	夏輝さん	柳	聖也さん(20)
	森	優芽さん(30)		

早町小学校

2年	川村	結愛さん(20)
4年	中村	璃海さん(30)
6年	中村	陽菜さん(30)

(20)の表記がある児童は20ポイント達成。30ポイント達成者の3名(1名は再呈)には「小さな親切運動」への推薦を行い、今回の認定証と併せて小さな親切実行章の交付もされました。

おめでとうございます☆.*



!!!

* 小さな親切運動への推薦者 *



森 優芽さん



酒井 樹里さん



中村 陽菜さん



中村 璃海さん

* 前回認定証を交付し、今回実行章の交付です。

みなさん、いつもありがとう!



平成30年度日赤大島地区説明会

平成31年2月19日、日赤鹿児島県支部や大島地区各町村からの担当者14名が来島し、平成30年度日赤大島地区説明会が喜界町で開催されました。

毎年1回行われる同説明会では、大島地区内の今年度の実績や来年度の事業計画を確認します。毎年5月に皆様にご協力を頂いている日赤の会費は、災害時の救援物資の整備や救護班の活動資金等に役立てられています。平成30年度は、台風24号災害のため喜界町でも住家の半壊44世帯と多くの救援物資が配布されました。日赤事業は皆様のご協力のおかげで成り立っています。今後とも日赤事業の推進にご理解よろしくお願いたします。

